



大空

おおぞら

No.187

【サブテーマ】～学び・遊び・そして楽しむ～

発行人:千馬 高広(第43期会長)

編集責任者:石河 英直(チーム力向上委員会委員長)

編集委員会:チーム力向上委員会



鳥取県東部中小企業青年中央会

綱

一、われわれは自己の研鑽に努め、英知を養う。

領

一、われわれは社会に奉仕し、お互いの友愛を深める。

一、われわれは団結して中小企業の発展を図る。

URL <http://www.tsc21.gr.jp/>E-mail tsc@tsc21.gr.jpFB <https://www.facebook.com/east.chuoukai/>

会長あいさつ

第43期会長 千馬 高広



平成29年度、43期も残り一か月となりました。半年かけて準備し、7月今期がスタートするとほんとはあつという間の一年であったと思います。

43期はテーマを【強みを磨け】、サブテーマを～学び・遊び・そして楽しむ～とし、「英知」・「友愛」・「団結」の綱領のもと、今年度は中でも自己の研鑽に努めること、自身・自社の英知を養うことに取り組んでまいりました。

私からキーワードなどは提示せず、6つの委員会の委員長・副委員長が年度テーマを組み入れながら、委員長の思いを形にするように活動をして頂きました。青年中央会の活動の中心は委員会であり、委員長であると思います。その委員長が委員会を取りまとめ、委員会メンバーと共に魅力ある活動、楽しい活動をし、会長・副会長はそれをしっかりサポートする。

委員会にも毎月参加させていただき、担当例会の準

備など行っていく中で、委員長を中心とした中央会、言葉が的確かはわかりませんがまさにボトムアップであり、中央会の素晴らしさを実感し、私自身ほんとに成長させていただきました。

会員一人一人が強みを磨くことを念頭に置きながら、学ぶときは学び、遊ぶときは遊ぶ。

講師例会や秋の家族ふれあい例会、お笑い芸人カラテカ入江氏を招いてのオープン例会や4月のフラワーフェスティバルなど、中央会活動の様々な場面でいろいろな楽しみを見出し、中央会の良さ、中央会の魅力を感じてもらう。

会員の皆さまにとって、今年度がこのような1年であったのであれば嬉しい限りです。

結びになりますが、43期を支えてくれた役員の方々と、そして会員の皆さま、この1年ほんとにありがとうございました！44期をまた会員全員で楽しんでいきましょう！！

例会報告

2月例会

未来ワクワク委員会 委員長 山 涌 雄一郎

2月15日(木)とりぎん文化会館小ホールにて、オープン例会を開催致しました。年度当初から委員会メンバーと考えいく中で、講師の方にはご自身の強みを把握され、その強みを発揮し、現役としても活躍しておられる方に来て頂きたいと考えました。そして楽しく、会場から笑いが起こる様な、楽しくて参考になる、面白いけど実のある、そんな講演会にしたいと思いました。講師の方をお笑い芸人でカラテカのツッコミ担当、友達5000人芸人としても有名な、入江慎也氏に決め『入江流 コミュニケーション術』～何かひとつ自分の武器を持とう～として講演頂きました。この日に向けて委員会一丸となって打ち合わせを重ね、準備をして参りました。他委員会の皆様にも動員から当日運営まで多大なご協力を頂きました。面白かった、良かったと

いう声を多数いただけたのも、皆様のご協力あってこそです。本当にありがとうございました。



3月例会

すきまへGO委員会 委員長 徳田 豪



3月15日(木)、鳥取市文化センター大会議室にて3月臨時総会と3月例会(講演会)を開催いたしました。

臨時総会では、平成30年度副会長承認の件が審議され、以下の6名が承認されました。

林正太郎会員、吉田雅之会員、田中雄之会員、安岡大輔会員、岡大輔会員、船越誉裕会員

皆様、どうぞよろしくお願いたします。

例会では、伊藤忠商事株式会社の幸村様より「日本のトップ企業から見た鳥取の強み」と題し講演して頂きました。私たち鳥取県東部中小企業青年中央会の今年度テーマ「強みを磨け」を基軸に「鳥取の強み」を勉強すべく日本のトップ商社の方に御講演いただくこ

とで自分たちでは気付けなかったことを知られたら良いなという思いでした。

当日は、その強みを知る「考え方」や「ものの見方」などを中心に体験談を交え御講演いただきました。私たち地方の中小企業にとって大変な時代になっております。

この講演で得たものを、自社に持ち帰り、少しでも今後の経営の力になれば幸いです。

御講演していただきました幸村様、そしてご参加して下さった会員の皆様ありがとうございました。



4月 第15回 フラワーフェス

平成30年4月15日(日)、本年度も地域に根ざした青年中央会をPRしたい、との想いで湖山池オアシスパークにて「第15回フラワーフェスティバルin湖山池」を開催いたしました！！

前々日準備、前日準備と非常に天候の悪い中、多くの会員に手伝って頂きスムーズに準備ができ、また当日は、開会前には雨が上がり、非常に気温が低く寒い中ではありましたが、2000人以上の来場者に恵まれ、喜んで頂けたのではないかと思います。

そして、寒い中、司会を引き受けて頂いた『中川怜音さん』、ステージを盛り上げて頂いた、出演者の皆様、屋台・フリーマーケットにご出店頂いた皆様、Tザニアに出店して頂いた、会員企業の皆様、無料で出店して頂いた『ちゃれきんぐ』様、そして、実行委員会の皆さん、運営に携わって頂いた会員の皆様、本当に多くの方々のご協力により開催する事が出来ました。心より感謝いたします。ありがとうございました。

普段は、まとまりが無いようにも見える鳥取県東部中小企業青年中央会・・・が、やるとなったら、一丸となって1つの目標に向かって突っ走り成功で終わる。本当にいい会だと思えます。



5月例会

アクティブ委員会 委員長 中村 剛



平成30年5月17日（木）、とりぎん文化会館第2会議室にて、臨時総会・5月例会を開催しました。

臨時総会では平成30年度役員承認が可決され、次年度役員陣容が固まり、いよいよ茶谷年度の準備が本格化して参ります。

5月例会では、千馬会長の掲げる年度テーマ「強みを磨け」のもと、各委員会・実行委員会が一年間活動してきた内容を報告する「平成29年度委員会活動報告会」を行いました。各委員長・実行委員長の個性あふれる強みを発揮していただき、1年間の活動に込めた想い、成果、色々な出来事を笑いあり、感動ありの素晴らしい報告会となりました。

皆様、臨時総会・5月例会にご協力いただき、ありがとうございました！1年間お疲れ様でした！



ティバル in 湖山池

自中PR委員会 委員長 谷口 隆之



平成30年3月31日(土)に倉吉未来中心にて、第4回ビジネス交流事業を開催いたしました。

第1部ではビジネス交流セミナーとして、iiful株式会社の石川聖子氏をお迎えして、「成長と繋がり道をはらく」という演題にてご講演いただき、その後ワールドカフェを用いたディスカッションを和やかな雰囲気の中で行いました。

第2部ではビジネス交流会「Rising Innovation」として、OB企業、他の経済団体を含む34社がそれぞれの特色を活かした企業展示を行い、自社PRをしていただきました。

その後の懇親会では、会員企業に料理を準備していただき、東・中・西部の親睦を深めました。

ご協力いただきました皆様へ厚く御礼申し上げます。



鳥取県中小企業青年中央会
第4回 ビジネス交流会 ~Rising Innovation~

会長杯ゴルフコンペ

幹事 茶谷友士

5月27日(日)、旭国際浜村温泉ゴルフ倶楽部白兔コースにて、総勢68名によるコンペとなりました。千馬会長年度、最後の屋外でのイベントが晴天となり、絶好のコンディションの中、さわやかな汗を流す事ができました。優勝は中部の松下直前会長でした。ご参加下さった皆様、ありがとうございます。



親睦ボウリング大会

サポート実行委員長 高井清貴

平成30年2月26日、鳥取スターボウルにて恒例の親睦ボウリング大会を開催いたしました。個人戦と委員会対抗戦でスコアを競いました。千馬会長の「ストライク宣言」始球式で始まり、和気あいあいとした雰囲気の中でゲームを楽しみました。結果、個人戦優勝は、茶谷副会長で昨年に引き続き、2連覇！また、団体戦は3役チームの優勝。最多参加委員会はすきまへGO委員会でした。今年は3役の大活躍でした。総勢50名の参加ありがとうございました。



■ウインター同好会 世話役 吉田雅之

鳥取に生まれたなら冬をもっともっと楽しみたい!!
そんな想いから今年度よりウインター同好会を発足致しました!

第1回目の活動は「氷ノ山で思いっきり滑ろう」でした!

ご参加いただいたみなさん
ありがとうございました!

今後は真冬のキャンプや大雪合戦大会なども企画しますので皆さんお楽しみに♪



■カラオケ倶楽部 世話役 谷川裕美

委員会の枠・垣根を越えた仲間作りを目的とするカラオケ倶楽部♪第1回は4月24日、第2回は5月29日、共に9名で開催!毎回いっぱい笑う3時間♪「一瞬で距離が縮まるカラオケってイイなあ〜」と改めて感じました☆今年度最後6月開催の第3回も楽しみです♪



Information

★新入会員紹介★

- 2月 原田啓嗣氏 中央印刷株式会社 自中PR委員会
- 3月 谷川 薫氏 学習塾・進学塾レイズ 自中PR委員会
- 3月 段塚俊彦氏 ビストロ&バー おれんち 自中PR委員会
- 3月 中村健太氏 有限会社工スオーティー すきまへGO委員会
- 4月 高橋 央氏 株式会社Route-A 自中PR委員会
- 4月 河戸建哉氏 三井生命保険株式会社鳥取営業部 管理者養成委員会
- 4月 廣澤俊彦氏 三井生命保険株式会社鳥取営業部 未来ワクワク委員会
- 5月 成田洋司氏 山陰酸素工業株式会社鳥取支店 すきまへGO委員会

★新社屋落成★

- 霜村亮介会員
・18.4.1鳥取市雲山に事務所移転
- 松藤勇貴会員
・18.4.23 福岡市にグループ子会社(株)マックスサポート福岡営業所を開設
- ・18.5.22 東京都新宿区に(株)エヌ・エル・エヌ 東京本部及びグループ子会社(株)NLNジャパン本社を移転
- 松岡秀樹会員
・18.6.20 鳥取市寿町に防犯・防災関連商品の展示・実演ショールームをオープン

★結婚報告★

船越誉裕会員 2017.12.1入籍されました。

編集後記

6月中旬といえば梅雨真っ盛り。じめじめした気候で疲労困憊、そんな時は疲労回復に効くビタミンB1を多く含む豚肉料理を。お勧めは豚丼。豚肉と美味しいご飯をしっかりと食べてじめじめした梅雨を乗り切りましょう。(H.I)

平成 29 年度 卒業生からのメッセージ

井上 誠

当会に入会したのは27歳。右も左もわからない中、現会員、諸先輩方に沢山の事を経験させて頂きました。触れ合った会員数分の学びがあり、在籍中は常に人間観察をしていた中央会人生だったと思います。活動では常にチャレンジ精神を持ち何事にも挑戦してみる事で、人として・経営者・経営幹部としての発想、行動力、発言、コミュニケーション能力など学び経験した事は私にとって素晴らしい財産になっています。学んだ事を自社に持ち帰り実践してみたり、共に悩み相談し合ったり、時には一生懸命遊んだり、沢山の思い出がある活動でした。ふと思えば人生の半分をこの会で過したんだと思うと時間の経つのは早いものだと思えて感じます。日々の生活・活動にどう取り組むかで、同じ時間を費やしても得るものが違います。だからこそ今の時間を大切に、真剣に学び、語り、遊び、全てを楽しんで頂きたい！そして共に共感できる素晴らしい人に出逢って頂きたい！そう思わせる自分になって頂きたい！そんな素晴らしい物が手に入る中央会です。今後そんな次代を創ってください。卒業を迎えるにあたり、在籍中は大変お世話になりました。そしてありがとうございます！

松田 直美

鳥取県東部青年中央会で活動されていたOB会員の皆様との『出会い』から、平成13年度に入会させて頂き年数を数えたこともなかったのですが17年？18年…と月日は経ち卒業年度を迎えることが出来ました。OB会員の皆様、現会員の皆様、諸関係者等の皆さまに、まずは御礼申し上げます。『出会い』から、『活動(交流含み)』多種職業の業種間で、産業分野全体像を身近に感じ知り自分が知らなかった事業なども含めて学びになりました。経済団体としての活動においては、OB会員様が培ってきた活動(思い出は多々ありますが…)を継承しつつ変化させながら地域貢献を担い楽しく活動させて頂きました。活動を通じて、『気づき』を得て自社事業や自己成長の源になり『成長』させて頂きましたことを心から感謝いたします。(ありがとうございます)

鳥越 宣孝

第28期平成14年7月よりお世話になった青年中央会には丸16年も在籍したことになります。書き尽くせないほどの貴重な体験をさせて頂きました。計12回の役員経験では第36期会長という大役も務めさせて頂きました。青年中央会を通してたくさんの人と出会い、議論や交流を深め、大切なことを学びました。その一つ一つに深く感謝申し上げます。この会で得られたものは私自身の夢や目標へ進んでいく大きな原動力になりました。最後に現役の皆さんへ。現役の時間というものはあっという間です。1年はすぐに過ぎてしまいます。皆さんの個性を躍進させて、その貴重な時間と経験を活かしていきましょう。東部中小企業青年中央会と会員の皆さまの更なる発展、活躍に期待しています。今までありがとうございます！

松岡 秀樹

青年中央会では多くの出会いがあり、活動を通じた様々な体験の中でいつも良い刺激をいただき充実した時間を過ごすことが出来ました。自分も何かこの会に貢献したいという想いが強くなったのは入会して3年ぐらいい経ってからでしたが、委員長や県の役員などを経験しながら会の魅力をより近くで感じました。どれも大切な思い出ばかりですが、楽しかった、嬉しかっただけではなく、時には悩み、迷い、考え抜いた場面を経験した事も今では大きな財産です。そして普段あたりまえのように考えていた家族の存在や、いつも支えてくれる周りの方に対する感謝の気持ちを在籍期間中は何度も感じるがありました。今振り返ると自分にとってこの会は感謝を学ぶ場所だったと思えます。現役会員の皆様にはこの貴重な時間の中で、何に対しても思い切り挑戦してほしいと願います。青年中央会の魅力は真剣に取り組んで動いた分だけ必ず見つけられます。私は卒業してからもこの会の一員だという事を忘れずに進んでいきます。長い間ほんとうにお世話になりました。ありがとうございます。

前田 真教

何回応募しても挑戦すらさせていただけない皆生トライアスロンに7回も参加させてもらってるのは中央会のおかげ。県の役員をすることで、中部、西部の方々と知り合えたのは中央会のおかげ。すでに卒業されているOBの方々といまだに定例の飲み会や仕事上のおつき合いができていることは中央会のおかげ。役員をさせていただくことで、自分にじゃなくて、他人に対して貢献することを教えていただいたことも中央会のおかげ。会員の皆さんが中央会を通じて成長する姿を見られたのも中央会のおかげ。入会した当初はめんどくさいなと思っていましたが、ふりかえってみれば感謝しかありません。ありがとうございます。

光浪 卓哉

青年中央会活動は、私にとって学び舎でした。委員会活動や例会など、毎回新しい学びがあり、日々の仕事では経験出来ないことを教えていただきました。例えば、会議の進行、イベント運営の方法、講師という立場での話術について勉強させていただいたことはすぐに仕事に反映でき、感謝しております。また、会員同士と絆を深めることで、新しい刺激をいただきとても充実できました。若い会員の方との会話は新鮮かつ斬新なところもあり、自分ない発想を持ってもらえたので、新しいひらめきに繋がりました。記憶に残っていることは、フラワーフェスティバルの前夜、大風の中連絡ひとつで集まってくれる仲間、会の団結力に感動したことです。本当に素晴らしいと感じました。現役会員の方には、伝統を継承しつつ、新たなことに挑戦していただき、鳥取県東部中小企業青年中央会が発展していくことを願います。

坂本 健一

早いもので中央会に入会して5年が経ちました。思った通り仕事との両立はなかなか難しく思うように活動できなかったことが残念です。とはいえこの会に入会させていただき、このようなレジェンドの皆様と同じステージで卒業を迎えられること、そして皆様との素晴らしい出会いがあったことは私にとって掛け替えのない財産になったことは間違いありません。中央会の醍醐味はやはりこの出会いではないかと思えます。本当に素晴らしい方々が在籍する素晴らしい会であったと卒業を迎えあらためて感じております。皆様方もこの会での出会いは当たり前ではなく奇跡の出会いであることをもう一度再認識していただければ幸いです。皆様との出会いに感謝します！

山 涌 雄一郎

青年中央会に入会したのが平成26年4月、短い期間でしたが青年中央会には楽しく、貴重な経験の思い出ばかりです。2年前、副委員長を受けたことをきっかけに、自分自身の中で、会に対する位置付けが大きく変わりました。在籍期間の短い私を思い、先輩会員の方が当時の会長に言ってくださいました。『役員の声がかかったら、どんなに忙しくても絶対にやれよ』という言葉は何人の方からも言われていましたが、役員の経験をさせて頂いて、その意味を実感しました。まだ役員をされたことのない会員の方は、声がかかったら是非受けて頂きたいと思っています。入会をして、皆さんと同じ時間を共有し、私の人生は今までもずっと豊かなものになりました。感謝の気持ちしかありません。本当にありがとうございます。

堀 隆広

私が中央会に入会させて頂いて早いもので3年が経とうとしています。初めは『うまく馴染めるのだろうか?』と不安でしたが、歴代在籍させて頂いた中島委員長、高井委員長、中村委員長をはじめ各委員会のメンバーの方々にも恵まれ楽しく過ごさせて頂きました。活動を振り返ると日頃の生活に活かせることを中心に学び、橋下徹氏等の講演を聞いたりしたことが印象に残っています。私は6月で卒業いたしますが、同じ仲間としてたくさんの方々と、今後も一生涯付き合い合っていく関係が築いていければ幸いです。後輩の皆様へのメッセージとしては、私に言われるまでもないと思いますが、委員会や各行事、イベントには極力出席して頂いて益々お互いの友愛を深めて頂ければと思います。最後に鳥取県東部中小企業青年中央会様の益々のご発展と皆様方のご健康とご多幸をお祈りしております。

「涌々舞家」

(ワクワクマイホーム)

東部住設㈱「ピュアハウス」がどんどん家を建てて、皆の幸せが溢れるように湧き出していく様を表現。

山浦 雄一郎会員

(未来ワクワク委員会)

「卓言択光」

(たくげんたくこう)

光浪卓哉さんの言葉・行動がいつも道理にかなっており、光り輝き続けていていること。同義語：択言択行

光浪 卓哉会員

(未来ワクワク委員会)

卒業生に贈る 四字熟語

「億万鳥者」

(おくまんちょうじゃ)

億万を鳥越(超越)した価値をもっている存在。億単位のレベルではない夢と情熱を中央会に捧げ、ビジネスにつなぐことが出来る者に贈られる称号。

鳥越 宣孝会員

(自中 PR 委員会)

「人心秀攬」

(じんしんしゅうらん)

人々の心をうまくとらえてまとめる事、また、人々の信頼を勝ち得る事から、松岡さんの普段の口癖から「最後に勝つ」イメージと秀の一字を入れさせていただきました。これからも「松岡秀樹」を貫き通してください。

松岡 秀樹会員

(管理者養成委員会)

「謹健全直」

(きんげんじつちよく)

まじめで誠実、温厚な人柄に加えて、人の言葉を察し考えを見抜く、チームの良心でありお兄さんの存在で随分助けられました。ありがとうございます。健の字を一ついただいて作りました。卒業後の益々のご活躍お祈り申し上げます。

坂本 健一会員

(管理者養成委員会)

「修身誠家」

(しゅうしんせいか)

自身の心がけや普段の行いを正し、誠実な心で立派な家を建てる。

井上 誠会員

(すきまへGO委員会)

「音符笑直」

(おぶしよんなお)

カウンセリングで、悩んでいる人の運を笑顔に変えてくれる助言(音)を発してくれる人。

松田 直美会員

(すきまへGO委員会)

「体元教正」

(たいげんきょうせい)

善や徳を身につけて、常に正しい教えを行う事。「体」は身につけることと実際に行うこと。「元」は善や正しいこと。「教正」は正しい教えをすること。

前田 真教会員

(アクティブ委員会)

「広徳兼隆」

(こうとくけんりゅう)

素晴らしい功績があり、それに見合った人徳があること。「広徳」は幅広い人徳。「兼隆」は盛んな様子。中国の唐の皇帝の太宗を褒め称えた言葉から。

堀 隆広会員

(アクティブ委員会)